

天羽ゼミナール・基礎演習募集要項（2015年度／第3期生）

1. ゼミについて

【ゼミの概要】

☞2013年度に開講したゼミです。現在所属しているのは第1期生14名（男性12名、女性2名）と第2期生（男性15名、女性2名）です。

【基礎演習（2年生）での活動】

☞教科書等の基礎的な文献を輪読し、財政学の基礎知識を身に付けることを目指します。2014度の輪読文献は片桐正俊編著『財政学—転換期の日本財政 [第3版]』です。

【演習Ⅰ（3年生）での活動】

☞基礎演習で身に付けた基礎知識をもとにして、現実のさまざまな財政問題を扱った文献を輪読します。2015年度前期の輪読文献は三木義一著『日本の税金 新版』と神野直彦著『税金 常識のウソ』です。

☞サブゼミとして、テーマを決めていくつかのグループを作り、共同研究を行います。2015年度は群馬県内市町村の財政分析をテーマとして五つの班を作り、それぞれ一つの自治体を対象として研究を行っています。共同研究の成果はプレゼンテーション大会をはじめとして、学内外で発表して頂くことを予定しています。

【演習Ⅱ（4年生）での活動】

☞ゼミでの勉強の集大成として、卒業論文の作成に取り組んで頂きます。2015年度は、毎回テーマを変えてのグループディスカッションやディベート、卒業論文のテーマ発表などを行う予定です。

【合宿】

☞夏季および春季休業中に合宿を行います。2014年度は9月に白馬セミナーハウスで2泊3日の、3月に草津温泉で1泊2日の合宿をそれぞれ行いました。

【見学会】

☞ゼミ生の希望に応じて随時行います。2014年度は3月の合宿とあわせて、八ッ場ダムの工事現場（群馬県長野原町）とハンセン病の重監房資料館（同草津町）に行きました。

【その他】

☞学内および他大学のゼミと交流する機会（合同発表会等）を予定しています。

【出席・成績評価】

☞本ゼミには独自の出席規定があります。成績評価はそれに基づいて行います。

2. 個別説明会

☞5月26日（火）5時限@133教室

3. オープンゼミ

- ☞5月25日(月)3時限@754教室(演習Ⅰ)・5月29日(金)4時限@755教室(演習Ⅱ)
※入退場は自由です。

4. エントリーシートの提出

- ☞本ゼミを希望する方全員に、エントリーシートを提出して頂きます。
- ☞エントリーシートは私の研究室(406号室)前に置いておきます。また、下記アドレス宛にEメールをお送り頂ければ(件名は「エントリーシート送付希望」として下さい)、折り返し添付ファイルにてお送りしますので、いずれかの方法で入手して下さい。
- ☞エントリーシートに必要事項を記入の上、6月12日(金)17:00【厳守】までに、私の研究室前の白い箱に提出して頂くか、Eメールに添付して下記アドレス宛にお送り下さい(件名は「エントリーシート提出」として下さい)。なお、上記の〆切を過ぎた場合は、選考の対象外とする場合がありますので、ご注意ください。
- ☞エントリーシートにご記入頂いた情報(住所、メールアドレス、電話番号等)は、後日ゼミの連絡名簿を作成する際に使用しますので、あらかじめご了承下さい。

5. 選考について

- ☞第1次募集の応募者数が募集定員を超えた場合、下記の要領で面接による選考を行います。ただし、募集定員以内の場合でも、選考ではありませんが、面接を行います。
- ☞面接の日時・場所：6月16日(火)3~5時限@天羽研究室(406号室)
- ☞面接の順番は、前日までに皆さんのメールアドレス宛に通知するとともに、研究室前に掲示します。
- ☞上記の日時でどうしてもご都合が悪い場合、あるいは時間帯の指定を希望する場合は、6月12日(金)17:00【厳守】までにご連絡下さい。
- ☞第2次以降の募集を行う場合も面接を行います。その場合はまた追って掲示します。

6. 求めるゼミ生像について

- ☞財政をはじめとする政治・経済・社会の問題に関心があるとともに、積極的な発言や提案など、ゼミ運営に主体的に関わる意思を持った学生を希望します。

【連絡先】

研究室番号：406 研究室ホームページ：<http://www1.tcue.ac.jp/home1/m-amou/>

E-mail：m-amou@tcue.ac.jp 電話：027-344-7551

出講曜日：月・水・金(火・木も基本的に来ています)